



進路だより No.4

2026年5月14日発行

手稲西中学校 進路係

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	→										
	第1回 進路調査	修学旅行	第2回 進路調査		学テA 第3回 進路調査	学テB 第4回 進路調査	学テC 第5回 進路調査		私立 推薦入試	私立入試	公立入試 卒業式

学校説明会に行こう！！

今年の進路学習は、単なる「学校調べ」ではなく、皆さんの「探究活動」の柱として取り組みます。総合的な学習の時間で大切にしているのは「自ら問いを立て、解決するプロセス」です。皆さんが学校説明会に行くのは、単に高校の施設を見るためではありません。高校選びは、ただ学校を決めることではありません。『自分はどうな毎日を過ごしたいか』という答えを、自分の目で見つけに行くことです。パンフレットを読むだけではわからない『自分にぴったりの空気感』を、自分の肌で感じてきましょう。

学校説明会に行く前には事前学習で準備をします。「自分は何を重視して学校を選ぶのか」という仮説（ふしぎもん）を立て、現地で先生や先輩の話を聞き（情報の収集）、帰ってから自分の将来像と照らし合わせる（分析）。この一連の流れは、皆さんがこれから社会で必要とされる「探究する力」そのものです。説明会を、自分自身を知り、未来をデザインするための最高の学び場にしていきましょう。

学校説明会に行く4つの理由

1. 「自分に合うか」を肌で感じる

ホームページやパンフレットだけではわからない、校内の活気や在校生の挨拶、先生方の雰囲気などを直接確認できます。実際に足を運ぶことで「この学校に通いたい！」というモチベーションが高まり、受験勉強への意欲に直結します。

2. 「ここだけの情報」を入手する

説明会では、Web サイトには載っていない入試問題の傾向や対策、昨年度の合格ラインなどが明かされることがあります。特に私立高校などでは、個別相談を通じてより詳細なアドバイスが得られる場合もあります。

3. 入学後の「ミスマッチ」を防ぐ

「毎日小テストがある」「部活動の制限がある」など、学校独自の指導方針やルールを納得した上で選ぶことは、入学後の不登校や中退を防ぐために非常に重要です。

4. 入試（面接など）の準備になる

特に推薦入試や専願入試では、「なぜこの学校を選んだのか」を具体的に語る必要があります。自分の目で見た施設や、説明会で印象に残った言葉を志望理由に盛り込むことで、説得力のある志望動機が作れます。

学校説明会の参加のしかた

①学校説明会 日時を確認

- ・「進路だより」でお知らせ
- ・自分で高校HPから情報を集める

②各自で申込み

- ・QRコード、高校HPから申込。メールアドレスを登録しておく、出願の際にも使える。

中学校を通して申込みの場合

③参加報告書を提出

- 進路だよりから切り取り、担任の先生に提出

④当日参加する 時間に遅れないように！

- ・制服着用
- ・上靴
- ・筆記用具
- ・交通費

①学校説明会のお知らせは、「進路だより」でお知らせしますが、高校HPのほうが情報が早い場合もあります。気になる高校の情報は、常にチェックしておきましょう。

②各自で申込みをします。確実に申込みができているか、「受付完了メール」などで確認もしてください。また、早い段階で定員に達してしまう高校もあります。なるべく早く申込みをしましょう。

中学校を通して申込みをする場合もありますが、これは「進路だより」でお知らせします。

③進路だよりの下にある「参加報告書」を切り取り、担任の先生に提出してください。参加には保護者の承諾(署名)が必要です。

④参加当日は、基本的に制服着用です。